

情報科学研究科専攻長会議事要旨（令和2年2月20日）

前回（2月6日）開催の専攻長会議事要旨（案）は、事前に送付し確認願っていたが、本日まで意見等の申し出はなく、承認された。

【協議事項】

1. 研究科修士課程の定員増について

標記のことについて、研究科長より説明の後、各専攻内で意見照会した結果に基づき、意見交換を行った。次回専攻長会で研究科としての意見をまとめ、教授会に諮ることとなった。

2. 教員等人事について

特任助教1名及び特任研究員1名の採用について、審議の結果、承認された。

3. 大阪大学大学院情報科学研究科リサーチ・アドミニストレーターの呼称の付与について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

4. 学生異動について

休学2名、退学4名について、審議の結果、承認された。

5. 2020年度研究生の受入れについて

研究生1名の受入れについて、審議の結果、承認された。

6. 2020年度特別研究学生及び特別聴講学生の受入れについて

特別研究学生1名並びに特別聴講学生1名の受入れについて、審議の結果、承認された。

7. 令和2（2020）年度博士後期課程（一般選抜2月）試験合否判定について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

8. 令和元年度日本学生支援機構「特に優れた業績による返還免除」候補者の選考について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

9. 令和2年度学年暦及び行事予定表（春学期～夏学期）について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

10. ウースター工科大（WPI）との部局間学术交流協定に関する覚書の更新について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

11. 令和2年度部局年度計画の作成について

標記のことについて、審議の結果、承認された。

12. その他

- ・今年度の卒業祝賀・謝恩会について、世話人代表より、新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されている状況から、開催可否の判断を誰が、いつ下すのか、確認があった。協議の結果、現時点では開催予定とするが、大学の新型コロナウイルスに対する対応を逐次確認したうえで、専攻長会で開催可否の判断を行うこととした。

【報告事項】

1. 令和元年度秋学期～冬学期授業アンケートについて

標記のことについて、報告があった。

2. 協賛名義の使用について

9月22日～24日に開催される国際会議 International Teletraffic Congress ITC32 への協賛について、報告があった。

3. その他

- ・計画・評価委員長から、令和元年度部局年度計画達成状況報告書の作成にあたり、今後各専攻にデータ収集等を依頼する旨、報告があった。

次回の専攻長会は、令和2年3月5日（木）10時30分から、情報科学A棟会議室で開催することが確認された。